



# Bach

## 3+1

アンサンブルによる  
オルガン・コラールと  
3声のシンフォニア

PROGRAM

J.S.バッハ

「オルガン小曲集」より

いざ来たれ、異邦人の救い主 BWV 599

甘き喜びの内に BWV 608

主なる神よ、いざ天の扉を開きたまえ BWV 617

「イエスよ、わが喜び」によるファンタジア BWV 713

「3声のシンフォニア」より

シンフォニア 第1番 ハ長調 BWV 787

シンフォニア 第2番 ハ短調 BWV 788

シンフォニア 第3番 ニ長調 BWV 789

ほか

■ 日和崎 祐介 フラウト・トラヴェルソ 他

■ 根岸 基夫 バスリコーダー 他

■ 譜久島 譲 ヴィオラ・ダ・ガンバ

■ 木島 千夏 ソプラノ 《賛助出演》



11/30  
2024. 土

14:30開演(14:00開場)

聖グレゴリオの家 聖堂

東京都東久留米市氷川台2丁目7-12

Ticket 3,000円(全席自由)

/ 主催・お問合せ /

百味企画 100mi.kikaku@gmail.com

/ お問合せ・チケット取扱い /

聖グレゴリオの家

〒203-0004 東久留米市氷川台2-7-12

TEL → 042-474-8915 FAX → 042-474-8832

※お電話にて、または「お名前、ご住所、枚数」をご記入の上  
FAXでお申し込みください。チケットをお送りします。

また、聖グレゴリオの家ホームページの

お問合せフォームからもお申込みいただけます。

ホームページ → <http://st-gregorio.or.jp/>



ギタルラ社 東京古典楽器センター

TEL → 03-3952-5515



## 日和崎 祐介 フラウト・トラヴェルソ 他

フルートを菅宗次、Geoffrey Collins、白尾彰の各氏に師事。また、リコーダーを大竹尚之、フラウト・トラヴェルソを有田正広の各氏に師事する。慶應義塾大学在学中より、アンサンブルやオーケストラ、時代と楽器を問わず活動している。1997年第8回フルートコンベンションのアンサンブル部門(一般・大学生)にて第1位。1998年7月25日放映「新・題名のない音楽会」で、Tin Whistle 奏者として白鳥恵美子と共に演じた。

## 根岸 基夫 バスリコーダー 他

慶應義塾大学卒。リコーダーを飯室謙、大竹尚之に、室内楽を大竹尚之、及川眞理子に師事。またW.v.ハウヴェ、H.M.リンデ、C.シュタインマンらの指導を受ける。1990年、第4回古楽コンクール(現国際古楽コンクール(山梨))最高位(1位なし2位)入賞。全国各地で演奏活動を行なう。2018年ALM RECORDSよりCD「リコーダーとチェンバロによる J.S.バッハ 6つのソナタ BWV525-530」をリリース、「音楽現代」誌で推薦盤に選出されるなど好評を得ている。

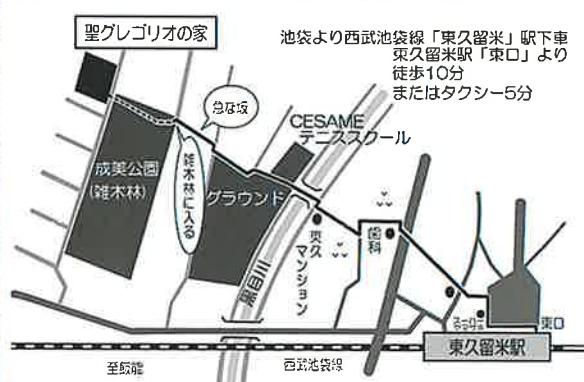


## 譜久島 讓 ヴィオラ・ダ・ガンバ

幼少よりギターに親しむ。その後バロック音楽に興味を持ち、ヴィオラ・ダ・ガンバを平尾雅子に師事。感性豊かな音楽家としてさまざまな分野で広く活躍している。また、リコーダー製作を平尾重治に師事、製作家としても高い評価を受けており、国内外の数多くのリコーダー奏者に楽器を提供している。

## 《賛助出演》木島 千夏 ソプラノ

国立音大在学中に古楽に出会い、卒業後バロックのオペラを初め様々なコンサート活動を経験した後、ロンドンに留学。第30回ブルージュ国際古楽コンクールにて4位入賞。ヨーロッパ各地で音楽祭や演奏会に出演し経験を積む。帰国後はバロックを専門にソリストとして活躍。「ひとときの音楽」シリーズや横浜山手の洋館でのリサイタルを毎年開催、スタジオ「3F・音楽室」でのランチタイムコンサートを主催するなど身近で楽しめるコンサート作りを続けている。「カペラ・グレゴリアーナ・ファヴォリート」メンバーとしてヴァーツ国際グレゴリオ聖歌フェスティバルに出演。アンサンブル・レニブスのメンバー。聖グレゴリオの家教会音楽科講師。



## 聖グレゴリオの家

聖グレゴリオの家は、1979年9月に独立宗教法人として故ゲレオン・ゴルドマン神父(フランシスコ会)によって設立され、祈り、研究、教育という3本の柱から成り立っています。その目的は、祈り、典礼を祝いながら、教会音楽の研究、保存と普及、教育を行うことになります。

## 聖グレゴリオの家 賛助会

故ゲレオン・ゴルドマン神父によって創設された当研究所は、神父の母国ドイツや諸外国からの物心両面の支援に頼って参りました。しかしながらゲレオン神父の帰天と援助をして下さった方の高齢化、世代交代に伴い、その支援は必然的に細りつつあります。海外の支援に頼るのではなく日本社会の中で聖グレゴリオの家の活動を支えていくために賛助会は2009年に発足しました。



**演奏会のチラシ屋さん**  
ENSOUKAI NO CHIRASHIYASAN  
<https://dtp.studio-estate.com/>

RISESEARCH  
運営：株式会社ライズサーチ  
TEL. 045-349-5725